

報道関係者各位

## 熱海・伊豆山のボランティア団体「テンカラセン」、コミュニティカフェ開設へ クラウドファンディングで支援募集を開始

災害復旧と観光復興のために住民と観光客の交流拠点を

2021年12月16日

任意団体テンカラセン

熱海・伊豆山土石流災害の復旧・復興のボランティア活動を行う任意団体テンカラセン（熱海市伊豆山）が12月16日、伊豆山にコミュニティカフェを作るプロジェクトを立ち上げ、クラウドファンディングで支援の呼び掛けを始めました。

クラウドファンディングサイト「CAMPFIRE」で1月22日まで受け付けます。



### ■プロジェクト立ち上げの背景

7月3日に発生した土石流により被災した弁当店「喜余味」の代表・高橋一美を中心に、10月3日に任意団体テンカラセンを立ち上げました。団体名には、点と点が結びついて線となり、誰もが縁で結ばれるようにとの思いを込めました。

・テンカラセン HP はこちら <https://www.tenkarasen.org>

温泉郷として栄えた伊豆山ですが、バブル崩壊以降、飲食店や食料品店が減り、現在は数える程度になっています。地域の高齢化・独居化も進み、コミュニティのつながりが薄くなっています。その中で災害が発生し復旧のボランティア活動を進めていくと、住民が日常的に顔を合わせ、声を掛け合える場所の必要性を感じ、コミュニティカフェの開設を決めるに至りました。



### ■プロジェクト内容

開設予定場所は、国道135号と伊豆山神社の参道が交差する場所にある「浜会館」です。1階は共同

浴場「浜浴場」、2階に地域の集会場があり、その4階の空きスペースに開設いたします。  
伊豆山の観光名所で日本三大古泉の一つ「走り湯」から参道を通して伊豆山神社に上がる観光客と、  
浜会館に集まる住民が交流できる拠点づくりを目指します。

コミュニティカフェは、住民や観光客が気軽に立ち寄れる喫茶、名産品の販売、イベント開催、住民の相談所の機能を有します。クラウドファンディングで集まった資金は、カフェにかかる工事費、什器備品購入費、リターンなどのために使います。

リターンは、住民がカフェで使えるコーヒーチケット、伊豆山のお店応援セット、伊豆山のガラス工房体験券など、伊豆山の住民・事業者を支え、伊豆山の魅力を感じていただけるものを用意しました。

目標金額は450万円で、支援金は500円から。1月22日まで受け付けております。ご支援のほど、  
よろしく願い申し上げます。

・「CAMPFIRE」プロジェクトページはこちら <https://camp-fire.jp/projects/view/507777>



#### ■代表メッセージ

これまで捜索活動、復旧活動、義援金・支援金の寄付をいただいた皆様には心から感謝しております。  
私たちは復興の先の伊豆山を見据えながら、今後も自分たちがやるべきことに取り組んで参ります。  
高齢者の見守り、地域コミュニティづくり、世代を超えた交流、復興支援イベントなど、まだまだやるべきことがたくさんあります。

皆様の力を貸していただけますと幸いです。引き続きよろしくお願い申し上げます。

#### ■リリース団体概要

任意団体テンカラセン

代表：高橋一美

住所：静岡県熱海市伊豆山 579-1 浜会館 4階

TEL：0557-88-5733

HP：<https://www.tenkarasen.org>

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

任意団体テンカラセン 担当：高橋

TEL：090-5032-8083

メール：[info@tenkarasen.org](mailto:info@tenkarasen.org)